

日立ニュース

世界最高落差カプラン水車

日立製作所はこのたび熊本県県営市房第一発電所納 15,600 kW、カプラン水車 1 台、ならびに 17,000 kVA 発電機 1 台を受注した。

本機は日立製作所が納入して昭和31年4月より営業運転に入り好成績をおさめている関西電力株式会社、殿山発電所の 17,000 kW カプラン水車の落差 71 m を上まわる 71.67 m で、カプラン水車としては世界最高落差である。

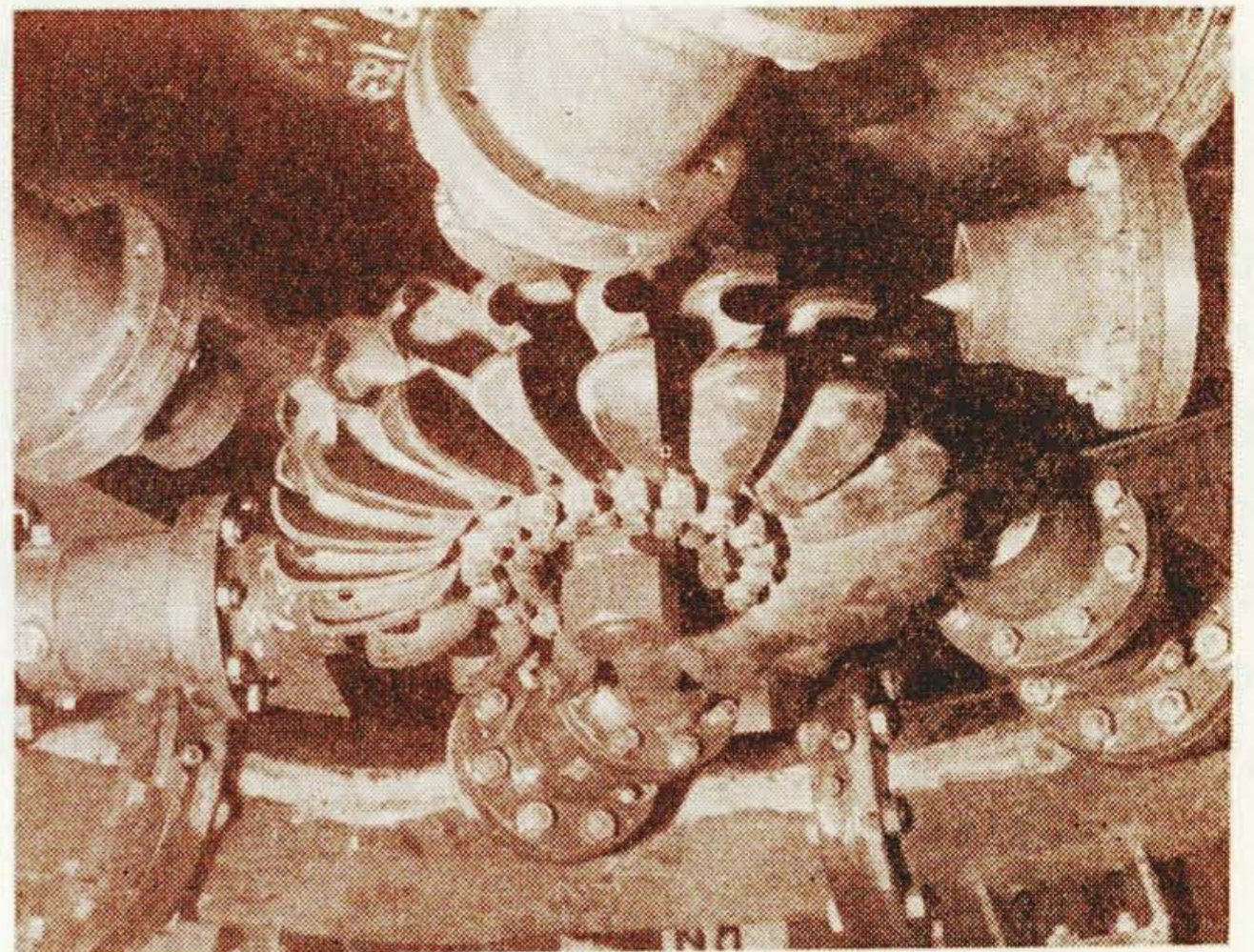
カプラン水車は、負荷、落差の変動に対する水車効率の低下が少ないという特性を有し、フランス水車の領域まで進展せしめられつつあるが、殿山発電所納の高落差カプラン水車の好結果により、新受注の市房発電所納も期待され、その成果は業界注視の的となっている。

黒部第四発電所納 6ノズルペルトン水車受注

関西電力株式会社黒部川第四発電所納 95,000 kW 堅軸 6ノズルペルトン水車ならびに 95,000 kVA 発電機、各 1 台をこのたび日立製作所が受注した。

日立製作所では昭和27年堅軸 4ノズルペルトン水車の研究に着手し、昭和29年には東京電力株式会社白根発電所納 4ノズル堅軸ペルトン水車の運転をみている。この経験を基に、翌昭和30年には第1図にみるような堅軸 6ノズルペルトン水車の模型試験装置を新製し、6ノズルペルトン水車を構成するケーシングバケット、ノズルなどおのおのについての広範囲を研究により個々の特性の究明がなされた。

今回行つた一連の研究により数多くの問題が解明され



第1図 堅軸6ノズルペルトン水車模型試験装置

一応所期の成果をおさめた結果が今回の受注となつたものである。

本機が完成すれば世界最大のカナダ、ケマノ発電所の 106,000 kW、4ノズルペルトン水車に次ぐものである。

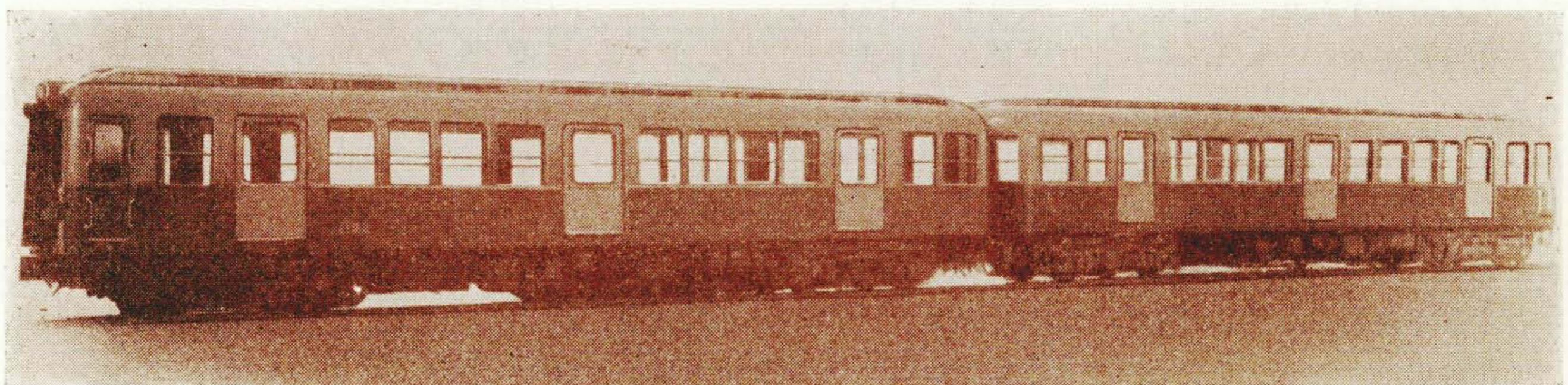
大阪市交通局納地下鉄電車完成

人口のおびただしい増加に伴い大都市の乗り物はますます混雑の度合が顕著になつてきている。

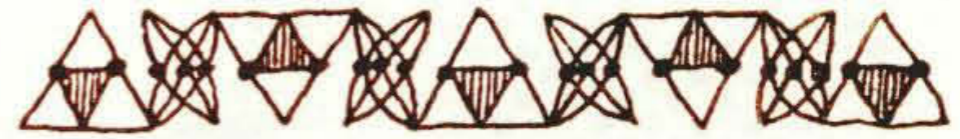
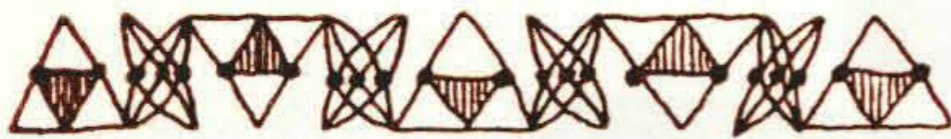
輻輳する地上の交通に対して、地下鉄の利用はある意味において快的な乗心地を味うことができるといえよう。

ただし地下鉄用の電車は、その性質上特に防音と防振に考慮が払われなければならないし、またラッシュ時には満員になるので、軽くて丈夫なものが必要とされる。

日立製作所においてはあらゆる角度から十分な検討と試験をかさね、多年の経験と技術を生かして各種地下鉄用電車を製作している。

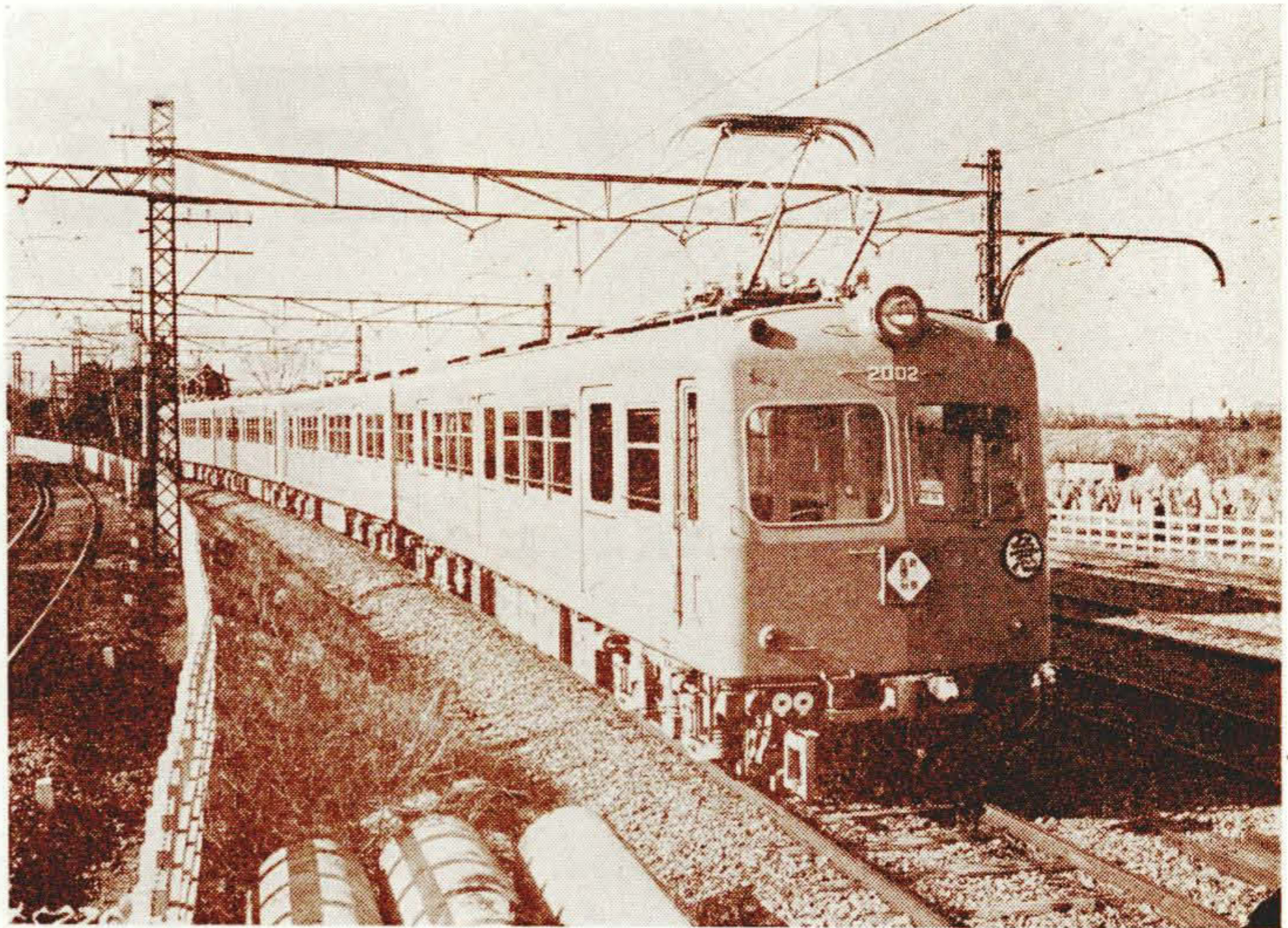


第2図 大阪市交通局納地下鉄電車



今回日立製作所笠戸工場で完成した大阪地下鉄電車2輛は、東京地下鉄、名古屋地下鉄の製作納入に続いて製作されたもので、製作にあたっては完全な鋼体強度試験が実施された。

電車は終始地下を走るため、火災に対してはもちろん、防音防振には十分留意しており、特に車内には不燃性の軽合金板を使用して耐火性を高めるとともに、外板、屋根裏にはイソフレックスを張り、床裏にはガラス綿を張り付けて防音を計っている。室内の照明には蛍光灯を用い、天井に3列に配置して非常に明るい車内とし、乗客によい印象を与えるようにしている。



第3図 京王帝都電鉄株式会社納2輛永久連結電動車

仕 様

型 式	1100 型電動客車
軌 間	1,435mm
車体寸法 長×幅×高	17,700×2,880×3,746 mm
定 員	120名
最大速度	70 km/h

京王帝都電鉄株式会社納 2 輛 永 久 連 結 電 動 車

郊外線用として、京王帝都電鉄株式会社から受注した京王線用の高速度電動車16輛が、このほど日立製作所笠戸工場において完成した。

これは新宿—八王子間に運転せられる郊外電車で、1編成は2輛永久連結のものであるが、4輛連結運転も可能である。都市の人口増加とともに、郊外と都心を結ぶ交通量も増加しつつある現在、自動車、電車をはじめあらゆる交通機関において、乗心地をよくし、スピードアップを図って乗客へのサービスとすることが重要な意義をもつようになった。この意味において京王帝都電鉄株式会社においてもこの点に留意し、従来の架線電圧は600Vであるが、将来この線路は1,500Vに切り替えてスピードアップを図る計画があり、今回納入した電車もこの点を考慮し、使用電圧600Vを1,500Vに切り替える作業を一夜で実施できるように設計、転路開閉器を設けている。

そのほかこの電車の特長は、車内を広くし、郊外電車用としてスマートな感じを与えるため、車内内幕板を天井板と一体としてあり、車内内張には日立製作所製のヒッターライトを使用したことである。このヒッターライトは表面化粧層をメラミン樹脂で構成した高圧積層プラスチックであつて、耐熱、耐水性強く、美しい色彩と

光沢をもっているからすこぶる感じがよく、近代感覚の効果を遺憾なく発揮している。

窓は二重窓として、立席乗客のために通風の便宜をはかり、その開閉操作はバランサーを設けておのおのその取り扱いを容易にした下部上昇式、上部も上昇式の新しい二枚窓にしてある。そのほか換気装置として天井扇6個を設け、屋根上に押込通風器および抵抗器冷却ファンによる吸出換気装置を有している。

台車は、郊外電車用として乗心地のよい中空軸平行カルダン方式を採用したKH-14型台車で、軸バネ、枕バネともにコイルバネを用いたプレス溶接軽量台車である。

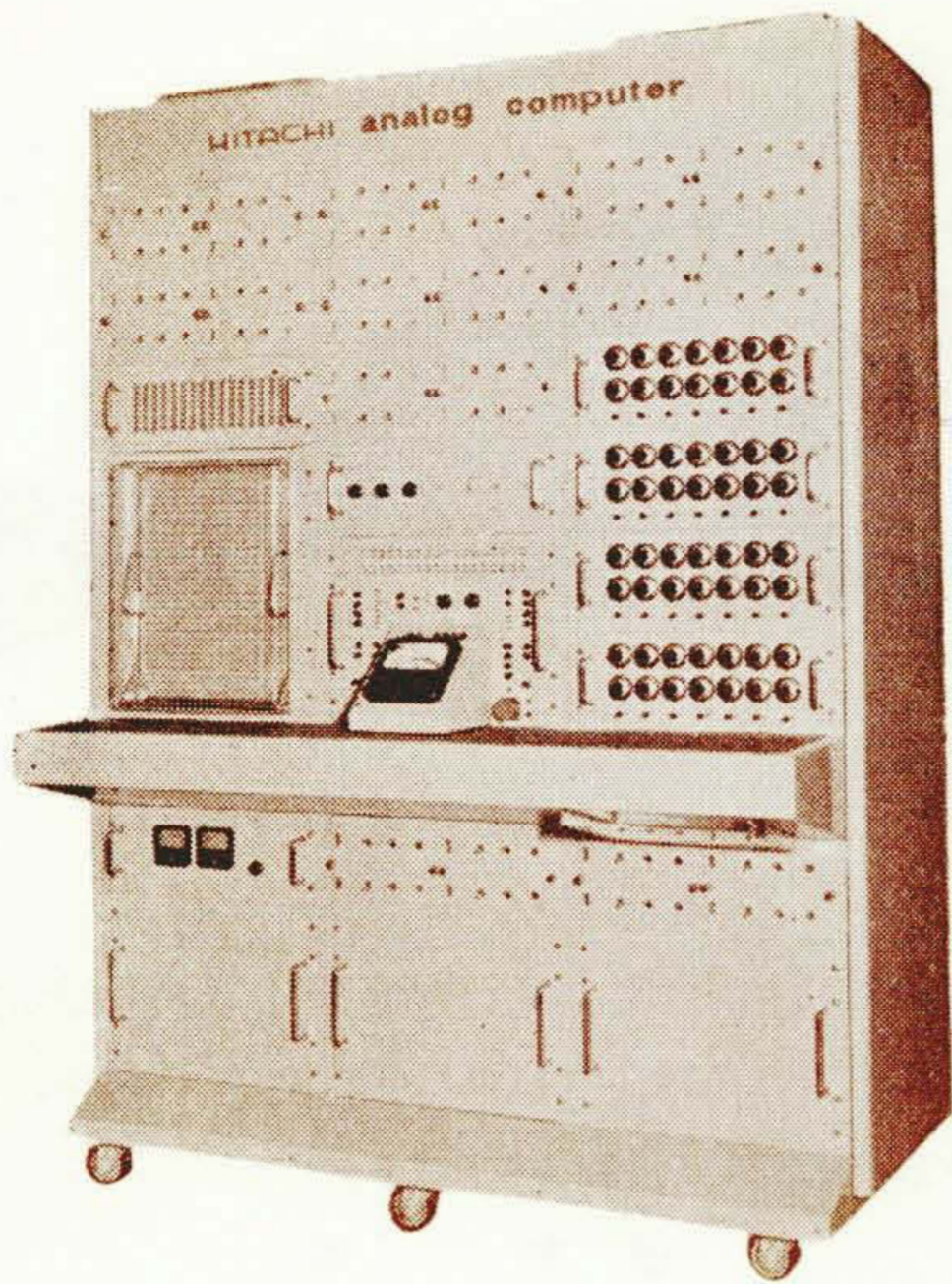
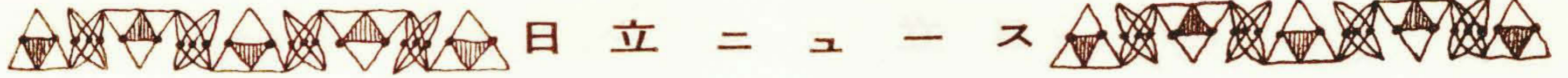
仕 様

型 式	全金属製二軸ボギー電動客車
軌 間	1,372mm
車体寸法 長×幅×高	17,000×2,600×3,550mm
自 重	32 t
定 員	100名
最高速度	110 km/h (1,500Vの場合) 60 km/h (600Vの場合)

川崎航空機工業株式会社納 低速度型アナログ計算機完成

さきに川崎航空機工業株式会社から日立製作所が受注した低速度型アナログ計算機がこのたび完成、納入後すでに各種の問題の解析に使用されている。

日立製作所では、従来よりアナログ計算機の研究製作に意欲的な努力を払っており、繰返型アナコンではすでに30台をこえる製作経験をもっているが、この種低速度



第4図 ALS-2型低速度型アナログ計算機

型アナコンでもすでに数台に及ぶ製作経験を生かし、これに立脚した入念な設計と慎重な製作が行われているから、精度が高く、また信頼度も高い計算機となっている。

今回納入の計算機は、航空機の安定度とか、航空機に関連した自動制御系の解析のために使用されるが、今後の活躍が期待されている。

構 成

(1) 加算積分器.....	14 台
(2) 加算係数器.....	14 台
(3) 演算増幅器.....	8 台
(4) 係数ポテンショメータ.....	56 台
(5) 初期値設定機構.....	14 台
(6) 飽和要素.....	3 台
(7) 不感帯・履歴要素.....	3 台
(8) ON-OFF 要素.....	1 台
(9) 制御および出力監視盤.....	1
(10) プリパッチ盤.....	1
(11) 過負荷表示盤.....	1
(12) 直記式レコーダ.....	1 台
(13) 自動電圧調整器.....	1 台
(14) 自動温湿度調節器.....	1 台
(15) 検算器.....	1 台

特 長

- (1) 高い精度を有すること
誤差の分析を理論的ならびに実験的に確認した結果、誤差低減が的確に行われているので、外国製品をもしのぐ高精度を確保している。
- (2) プリパッチ方式であること
演算回路の接続にはプリパッチ方式を採用している。これは接続板が計算機本体から取りはずせるようになっていて、したがってプログラミングをいつでも行うことができ、計算機を専有する時間が短縮されて稼働率が非常に高まる。また演算プログラムを保存しておくこともできる。

(3) 取り扱いのやさしいこと

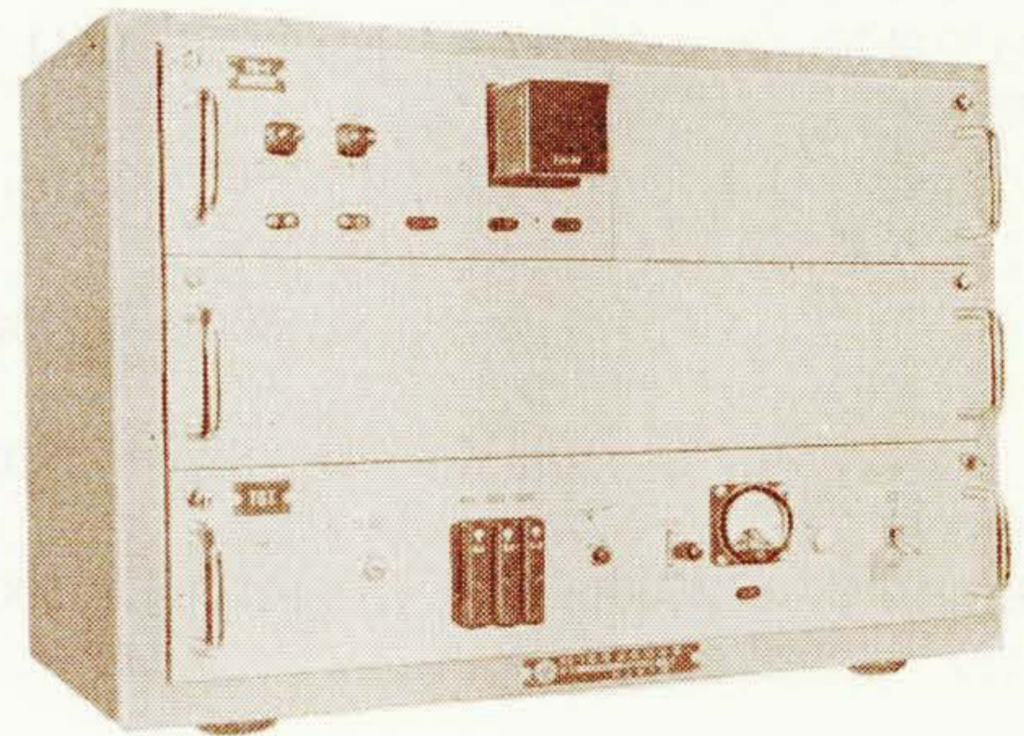
取り扱いのやさしいことは計算機の機能を倍加する。演算要素はすべて安定度に重点をおいて設計されているから使用中に再調整する必要はほとんどない。演算制御は押ボタンにより行えるので操作は簡単、また必要に応じて遠隔制御器により主要な制御を行うこともできる。

NU-1A 型トランジスタ搬送電信装置完成

このほど日立製作所戸塚工場で NU-1A 型トランジスタ搬送電信装置を完成した。本装置は T-3A 型トランジスタ搬送装置の一通話路を使用して搬送電信回線を構成するものである。周波数配置は 425 c/s を基準とし、170 c/s 間隔に配列され、装置は可搬型ケースに収容されているが、また標準鉄架に実装することもできる。

特長、仕様は次のとおりである。

- (1) 伝送線路.....搬送電話回線
- (2) 通話路数.....任意
- (3) 伝送方式.....搬送波断続方式
- (4) 使用搬送周波数.....425c/s を基準とし、170c/s 間隔に配列
- (5) 電 源.....DC-24V



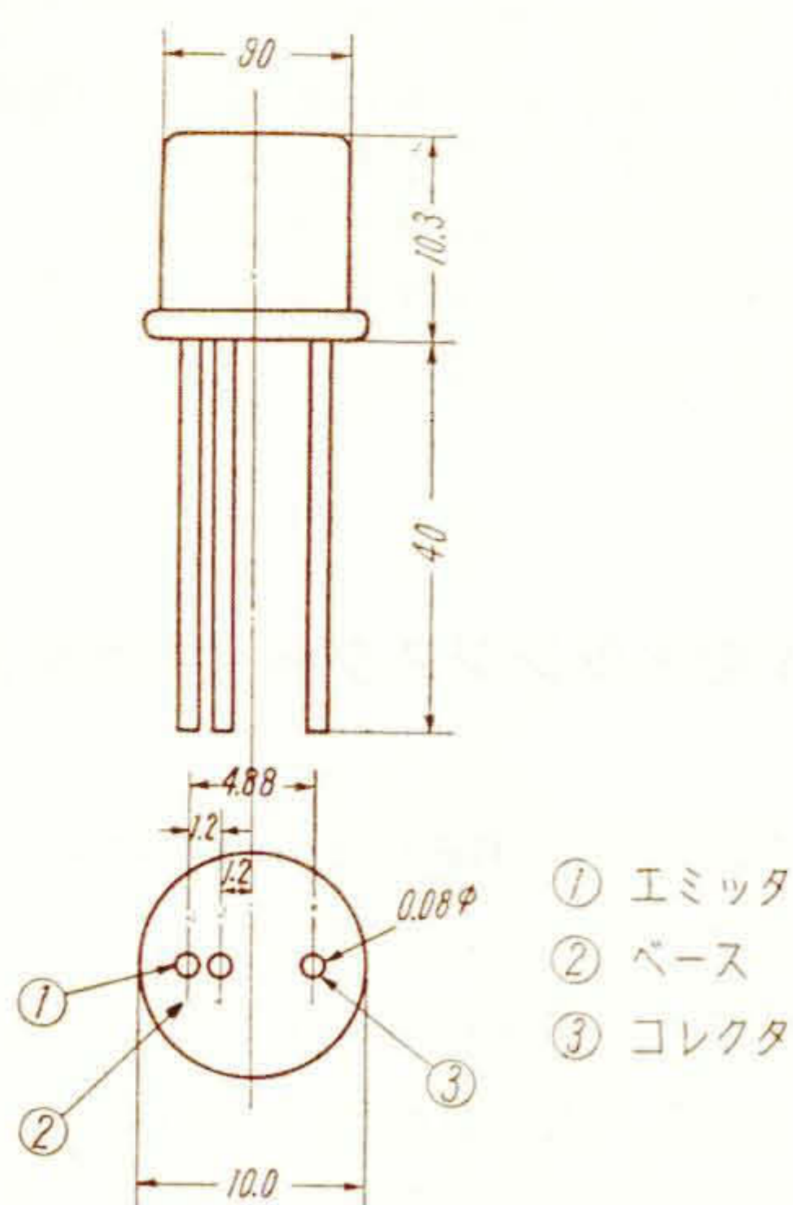
第5図 NU-1A 型トランジスタ搬送電信装置

中出力用トランジスタ HJ34 完成

日立製作所ではこのほど中出力用トランジスタ HJ34 を完成した。この HJ34 は、B 級プッシュプルで 500mW の出力を有し、小型ホームラジオ、ポータブル電蓄などに適している。

概略寸法を第6図に示す。また電気的特性は次のとおりである。

- (1) 最大定格
コレクタ電圧 (Vc)..... -25V
コレクタ電流 (Ic)..... -150mA
エミッタ電流 (Ie)..... 150mA
コレクタ損失..... 150mW (Ta=50°Cまで)



第6図 トランジスタ HJ 34 外形寸法図

- (2) 周囲温度25°Cにおける特性
 コレクタ遮断電流... -16 μ Amax ($V_c = -30V, I_e = 0$)
 コレクタ損失によるジャンクション温度の上昇
0.24°C/mW
 大信号電流増幅率.....70
- (3) 動作例 (B級出力回路)
 電源電圧..... -9V -12V
 無信号時コレクタ電流..... -4mA -4mA
 信号源抵抗 (ベース・ベース間)..... 4K Ω 4K Ω
 負荷抵抗..... 320 Ω 600 Ω
 電力利得..... 26db 29db
 無ひずみ最大出力(トランス一次側)
500mW 500mW
 ひずみ率
 ...最大5%(出力10mW) 最大5%(出力10mW)
 ひずみ率
 ...最大10%(出力500mW) 最大10%(出力500mW)
 エミッタ抵抗..... 5 Ω 5 Ω

観測用ブラウン管 7VP-(F) シリーズ完成

日立製作所茂原工場では、かねて試作研究を進めていた蛍光面7in, 静電集束, 静電偏向, フラットフェースの観測用ブラウン管7VP-(F)シリーズが完成した。現在生産されている7VP-型はほかの観測管に比べ偏向角が大きいので、偏向ひずみが出やすいのを防ぐため、曲率の大きい蛍光面を使用しているが、7VP-(F)は蛍光面をフラットにしてしかも偏向ひずみが増大しないように設計されたもので、大口径であることとあわせて精密な観測に適している。また電子銃も蛍光面直径の小さな品種と同様のものでは大きな映像を観測する際、画面が暗くなるので電流分配のよい、いわゆる高能率のものを採用し大きな映像を明るく観測できるよう設計されている。



第7図 観測用7吋フラットフェース
 ブラウン管 7VP1(F)

蛍光体は一般観測用, 残光観測用, 写真撮影用にそれぞれ P1, P7, P11, の3種を生産しており, これらの概略の定格は次のとおりである。

概略定格

	7VP1(F)	7VP7(F)	7VP11(F)
蛍光色:	緑	緑, 残光黄	青
用途:	一般観測用	残光観測用	写真観測用
外形寸法:	全長 368 \pm 10mm 最大部径 178 \pm 3mm		
口金:	ダイヘプタル12脚		
蛍光面:	フラットフェース		
電氣的定格			
ヒータ電圧:	6.3V		
ヒータ電流:	0.6A		
第2陽極電圧:	4,000 Vmax		
第1陽極電圧:	Eb ₂ × 27~40c/o (2,000 Vmax)		
第1格子電圧:	Eb ₂ × -2.8 c/o (常時負0~-200V)		
X軸偏向率 (10 ⁻³ V/cmEb ₂):	12.3~16.3		
Y軸偏向率 (10 ⁻³ V/cmEb ₂):	10.0~13.4		

電子顕微鏡用整流管 KOM-150A 完成

日立製作所茂原工場では、電子顕微鏡用整流管 KOM-150Aを完成した。このKOM-150Aは従来品KOM-150の改良品で、構造としては大きな陰極筒で陽極をおおっており、電子ビームに対する管壁および外部電界の影響を遮断するよう設計されている。

この改良結果、管内ドロップが小さいこと、きわめて安定な出力電流が得られ、かつ長寿命であることなどの特長が得られ、KOM-150に比べて格段に優秀な性能となった。生産もKOM-150よりKOM-150Aに移行完了し、すでに受注納入を開始しており、電子顕微鏡の電源安定に多大の効果をあげているが、なお上記特長により、電子顕微鏡用以外の用途も広いものと期待されている。

概略の定格は次のとおりである。

概略定格

外形寸法.....	全長 285 mm 最大部径 80 mm
冷却方式.....	油浸



第8図 電子顕微鏡用新型整流管 KOM-150A

電氣的定格

最大尖頭逆耐電圧.....	150 kVP
最大整流電流.....	10 mA 連続
フィラメント電圧.....	12V
フィラメント電流.....	7A

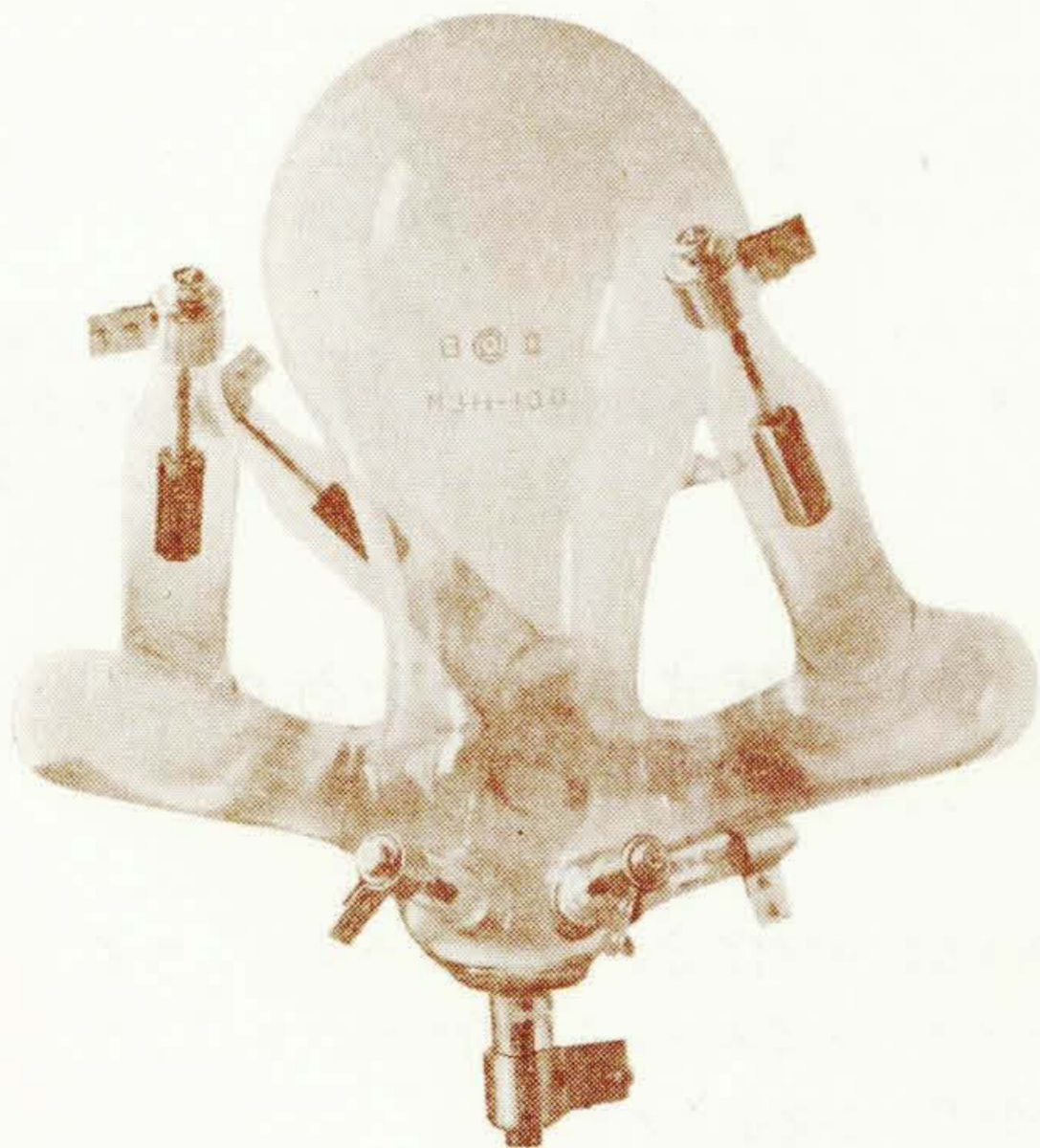
DC 600 V 100 A グラインバー
M3H-100 完成

日立製作所茂原工場では、グラインバー三相半波、出力電流100Aで、従来の出力電圧 DC 250V のものより一段高い600VのM3H-100を完成した。

このM3H-100は出力電圧が高いため、電池の充電に使用する際には直列につなぐ電池の数を大幅に増すことができ、効率が改善され非常に有利なものである。すでに湯浅蓄電池株式会社より受注、納入を開始しており好評を得ている。

概略定格

外形寸法.....	全長 630±30mm 幅 570±30mm 奥行 510±30mm
整流方式.....	三相半波
冷却方式.....	強制空冷
出力電圧.....	600V
出力電流.....	100A



第9図 グラインバー M3H-100
三相半波整流 DC 600V 100A

日立ドリルキット

日立製作所では新製品として組合せ電動工具、ドリルキット KL-11型を発表した。

組合せ工具は国産としては初めてで、1台の本体に各種アタッチメントの着脱で多種の目的に使用されるよう考慮されたものでドリルとしての穴明けや、サンダとしての研削や磨き艶出しのほか、6inの卓上丸鋸としての木材切断など何台分にも使えるのであらゆる会社、工場、学校、病院、商店のほか一般家庭にも、作業用、サービス用、営繕用家庭工作用として便利である。

主なる仕様と特長は次のとおり。

仕 様

モートル本体

電 源.....	直流または単相交流 50/60~
電 圧.....	100 V 用
出 力.....	約 120 W
全 負 荷 電 流.....	2.5 A
無 負 荷 回 転 数.....	2,200 rpm
重 量.....	2.2 kg (コードを除く)
コ ー ド.....	0.75 mm ² 3心ビニールコード 2.5 m 付 (アースクリップ付)

ドリルチャック.....最大呼び寸法
6.5 mm (1/4 in) # 1

電 気 ド リ ル

最大鑽孔能力.....木工用 13 mm (4分)
鉄工用 6.5 mm (1/4 in)

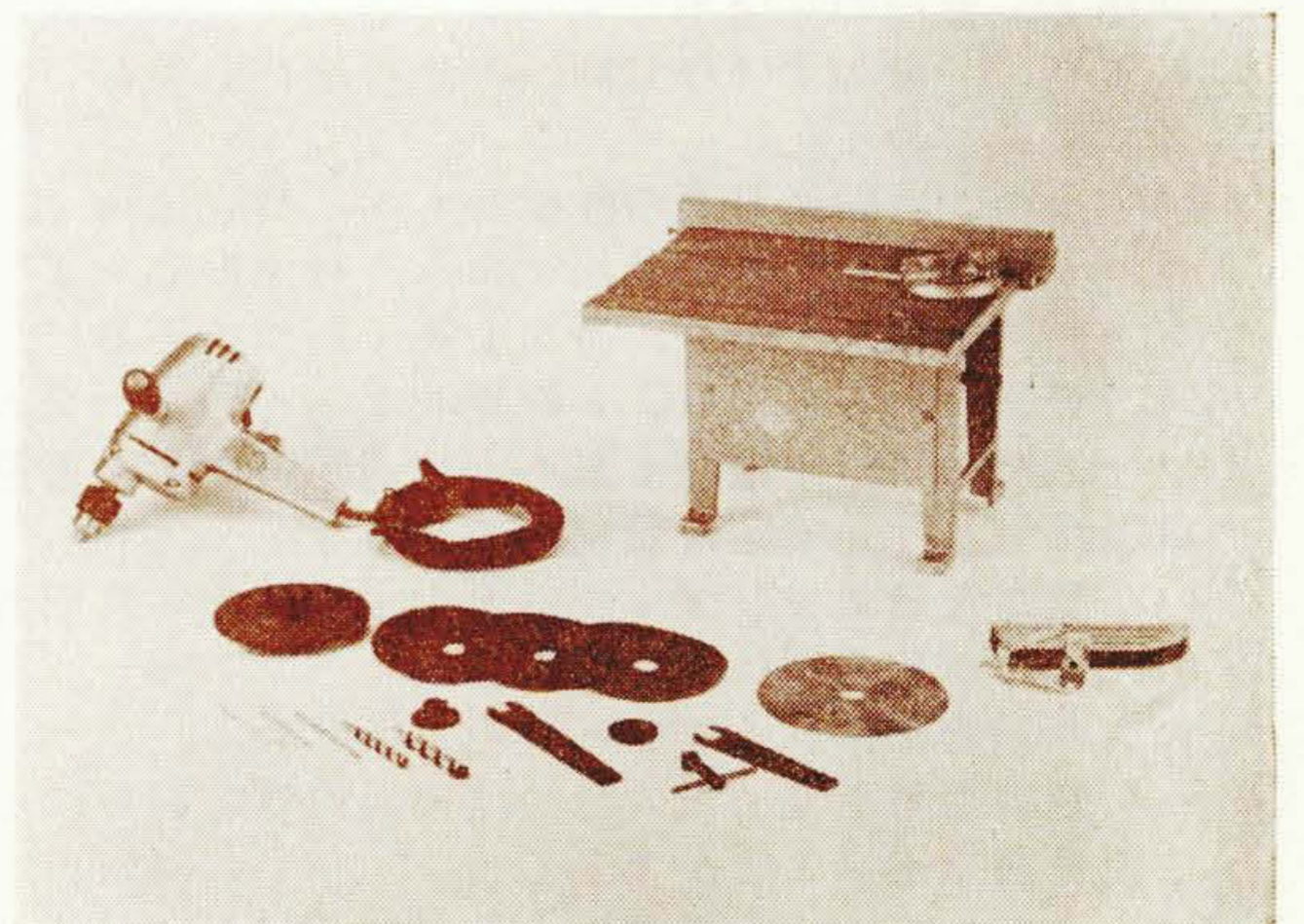
電 気 サ イ ダ

サンディングデスク径..... 6 in

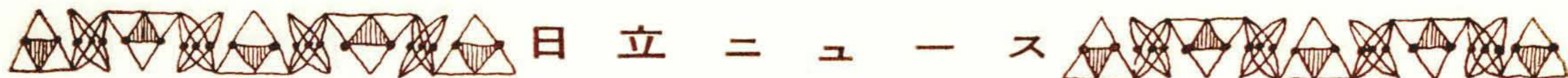
卓上電気丸鋸 (ペンチソー)

鋸 双 直 径..... 6 in
最大切込深さ..... 38 mm
テーブルサイズ..... 300 mm × 330 mm

標準付属品.....ドリル用木工錐、錐など
サンダ用ペーパー、など
ペンチソー用ペンチ、鋸双、
ゲージ、など各種一式付

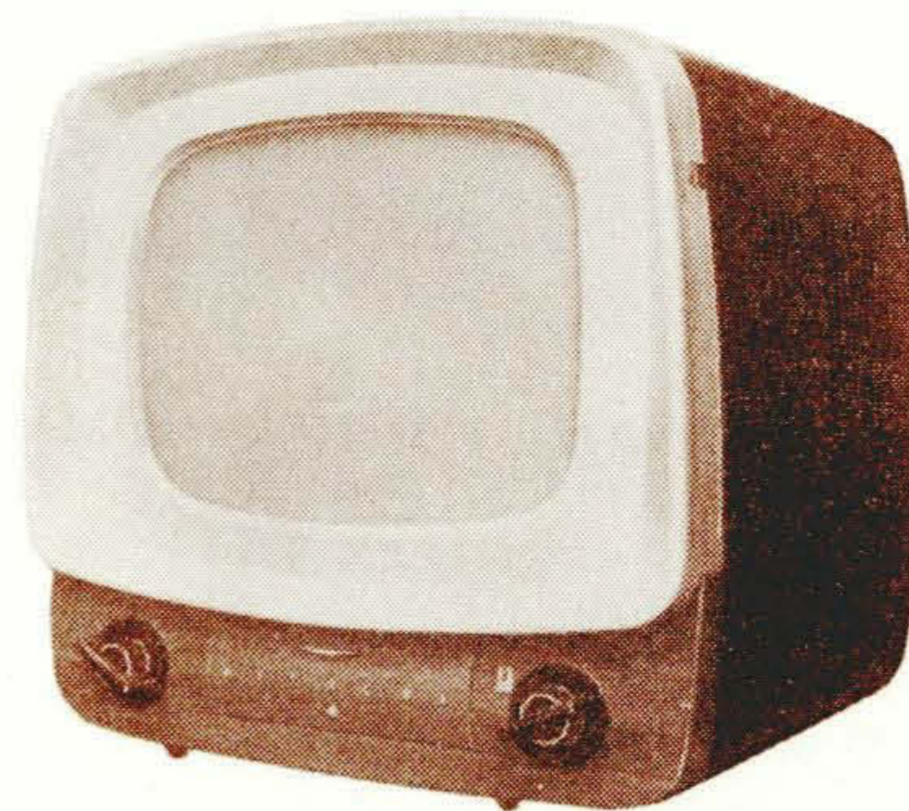


第10図 日立ドリルキット



特 長

- (1) 小型軽量で頑丈な構造
- (2) モートルは温度上昇の少ない日立強力モートル
- (3) 簡単にセットできる各種付属品
- (4) スピンドルはネジ機構になつており確実に部品の着脱ができる。
- (5) 把握力の強い日立チャック
- (6) 研削能率の良いサンダ
- (7) 切味のよいベンチソー
- (8) ラジオの雑音防止用としてコンデンサ内蔵



第11図 14in 家庭用最高級日立テレビジョン FMY-110 型

14in 超遠距離用広角スフェリカルタイプ テレビジョン FMY-110 型完成

このほど日立製作所では、14in 卓上型の最高級テレビ「FMY-110 型」が完成された。

このセットは、極微弱電界でも安定した映像を得るための最高級 14in テレビをねらつて発売されたもので、映像中間周波 4 段を採用したハイファイビデオ回路のほか、最新型のキード AGC とノイズキャンセラー回路を採用して、一段と高感度でしかも安定度のすぐれた設計の超遠距離用である。スピーカーは独得のハイファイダブルコーンスピーカー付で、日立テレビが誇る「キメの細かい美しい画像」と相まつて、すばらしいハイファイ音を楽しむことができる。またキャビネットは、音響効果のすぐれた木製キャビネット本体に、前面プラスチックパネルを配した落ちつきのある優雅なデザインになつており、また特殊球面フロントガラスを使用したスフェリカルタイプを採用している。そのほかチャンネルインジケータや音質調整装置も備えて、高級セットとしてあらゆる最新の機能をもつ高性能セットとなつている。

価格は現金正価 83,000 円 である。

特長および規格は次のとおり。

特 長

- (1) 最高級の映像中間周波 4 段式ハイファイビデオ回路と、独得の完全インターレースシステムの採用により、一段とすばらしい「キメの細かい美しい画像」が楽しめる。
- (2) そのうえ国産最高の性能をもつ、日立広角メタルバックブラウン管の使用により、画面の隅々までシャープな焦点を結び、寿命も長くなつている。
- (3) 最新のキード AGC と画期的なノイズキャンセラー回路付で近距離はもちろん超遠距離でも妨害電波に乱されない安定な受信ができる。
- (4) 豊富な音量をひずみなく再生する高能率真空管 6AQ5 の採用と Hi-Fi 型ダブルコーンスピーカーにより迫力あふれる美しい音色が楽しめる。
- (5) 音質調整ボリューム付で、放送内容と好みに応じた音質を選ぶことができる。
- (6) はなれていても受信中の放送局番号が一目でわかるウインドー式チャンネルインジケータ付。

- (7) テレビ放送局がふえても混信を防止できる隣接チャンネルトラップ付。
- (8) 別途発売の日立リモートコントロールユニット (C-10 型) を併用すれば、はなれたところから電源の点滅や音量の調節、イヤホーンの切換ができる。
- (9) デザインは、画面の見やすい特殊球面フロントガラスを使用したスフェリカルタイプで、音響効果のすぐれた高周波成型合板の本体と、品のよい光沢をもつた前面プラスチックのキャビネットで、落ちつきのある優雅なデザインになつている。

規 格

型 名	FMY-110 型
品 種	14in 超遠距離用卓上型
受信方式	インターキャリヤー方式
受信周波数帯	第 1 ~ 第 11 チャンネル切換
使用真空管	20 球 (ブラウン管とも)、日立 6BQ7-A, 6J6, 6CB6×2, 6AU6×4, 6U8×2, 6CG7, 12BY7-A, 6BN8, 6AQ5, 12BH7-A×2, 6DQ6-A, 6AX4-GT, 1X2-B
使用ブラウン管	14RP4-A (14in 角型, 90 度 偏向メタルバック自動焦点式)
音声出力	1.5 W
使用電源	100V 50/60~ (90, 110V 切換タップ付)
消費電力	150W
スピーカー	6.5in Hi-Fi 型 (ダブルコーン) スピーカー
アンテナ入力インピーダンス	300 オーム平衡型
外形寸法	幅 450mm 高さ 455mm 奥行 485mm
重 量	24 kg

回転式アンテナ付の 5 球 2 バンドスーパー

このほど日立製作所から 5 球トランスレスタイプのプラスチックキャビネットを使用した、2 バンドスーパー「S-521 型」が発売された。

このセットは内部に指向性を変えることができる回転式のフェライトアンテナを自蔵し、妨害雑音やセットの



置場所に関係なく高感度で安定な受信ができ、そのうえ広音域 6.5 in スピーカの使用によつて、小型ながら大型に匹敵するすばらしい音色で短波放送も楽しむことができる。またパイロットランプ専用のトランス付で明るいダイヤル照明が施されており、選局も非常に便利になっている。キャビネットの色はアイボリー、ブルー、エンジの3種があり好みの色調を選ぶことができる。そのほか音質調整ボリュームやスピーカと併用もできるイヤホンソケット、およびピックアップ接続端子も付き、価格は現金正価 9,950 円である。

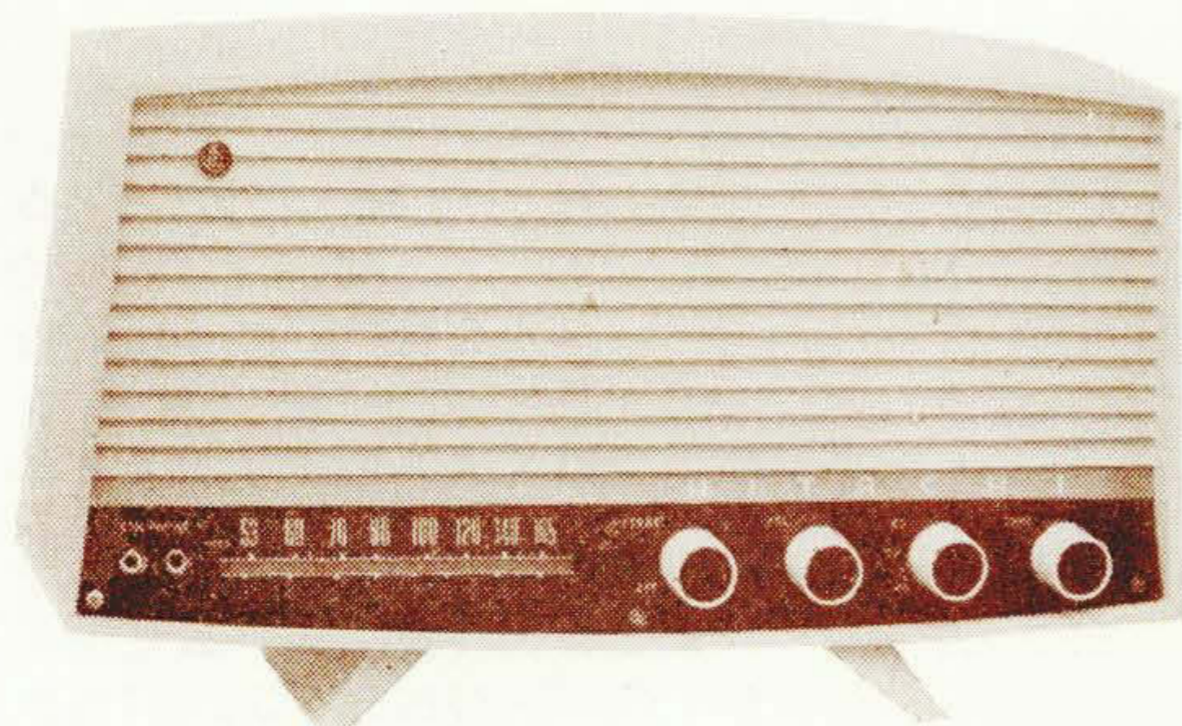
特長および規格は次のとおり

特 長

- (1) 指向性を変えることができる回転式の高感度フェライトアンテナの自蔵により、妨害雑音やセットの置場所に関係なく常に安定な受信ができる。
- (2) 高性能 mT 真空管を使用した 2 バンドトランスレスタイプで、国内の放送をはじめ短波放送を豊富に楽しめ、しかも消費電力はわずか 25 VA の経済型である。
- (3) 広音域 6.5 in スピーカ付で、広い音域が再生され大型に匹敵する美しい音色が豊富に楽しめる。
- (4) 音質調整ボリューム付で、放送内容と好みに応じた音質が自由に調整できる。
- (5) キャビネットはユニークなデザインの高級プラスチック製で、色はアイボリー、ブルー、エンジの 3 種があり、好みの色調のものが選べる。
- (6) パイロットランプ専用の小型トランス付で、明るいダイヤル照明が施され、操作に便利な横行ダイヤルと相まつて選局が容易である。
- (7) 自動切換式のイヤホンソケットが、セット前面に 2 個付いており、イヤホンプラグの差込み方によりスピーカと併用することもできる。
- (8) ピックアップ接続端子付でレコードプレイヤーを接続すればそのままレコード演奏が楽しめる。

規 格

回路方式..... 2 バンド 5 球スーパー
 受信周波数帯..... 標準放送 (BC) 535~1,605 kc
 短波放送 (SW) 3.8~12 Mc
 使用真空管..... 12BE6, 12BA6, 12AV6, 35C5,
 35W4
 電気的出力..... 1 W



第12図 日立ラジオ 2 バンドスーパー S-521 型

使用電源..... 100 V 50/60~
 消費電力..... 25 VA
 スピーカ... 日立 6.5in パーマネントダイナミック型
 イヤホンソケット..... 2 個 (E-231型日立クリスタルイヤホン使用)
 アンテナ..... フェライトアンテナ自蔵
 長さ 3 m 室内アンテナ付属
 寸法..... 幅 406mm 高さ 233mm 奥行 140mm
 重量..... 3.5 kg

新 型 電 熱 器 具

日立製作所ではこのほど新型電熱器具 (HHL-2 型電気こんろ, UTL-1 型ポップアップトースター, TS-1 型キッチンタイマー) を発表した。

各電熱器具の主なる仕様と特長は次のとおりである。

こ ん ろ

品 名 日立電気こんろ
 型 式 HHL-2 型
 型式承認番号 冴8-1436
 消費電力 600W
 重 量 0.95 kg (コードとも)
 色 別 赤, 緑

特 長

- (1) 脚部床面の温度上昇が低いので、長時間通電放置しても危険がない。
- (2) 新感覚のデザインで和室、洋室、いずれにも調和する。
- (3) ボディーが大きい (約 24.5 cm) のので、多少の煮こぼれがあつても熱汁がテーブルに直接滴下することがないためテーブルにシミがつかないですむ。
- (4) 熱効率が良い。

価 格 現金正価 ¥ 760

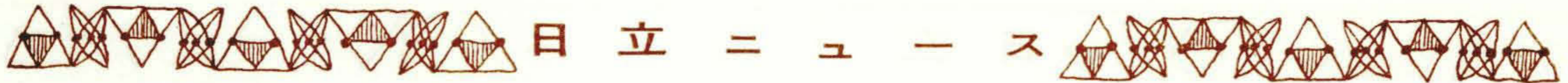
ポップアップトースター

品 名 日立トースター (ポップアップ 2 連式)
 型 式 UTL-1 型
 型式承認番号 冴8-1119
 消費電力 600W
 重 量 1.35 kg (コードとも)
 色 別 黒, 紺, 緑, 赤,

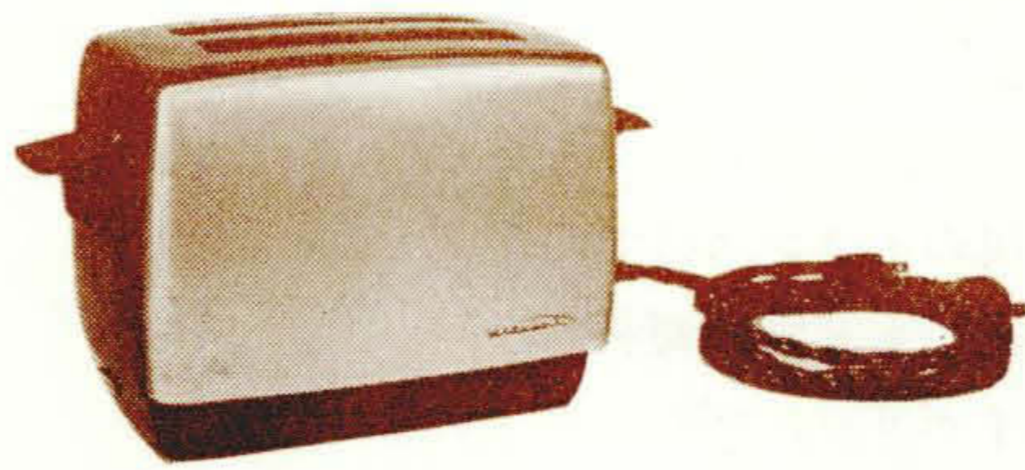
特 長

- (1) パンの焼上り時間が早い (1 分 40 秒 ~ 2 分)
- (2) 舟底型ペース取りはずし自在、このため
 - (イ) 使用時および持運びのときパン屑がこぼれない。
 - (ロ) 掃除が簡単で衛生的である。

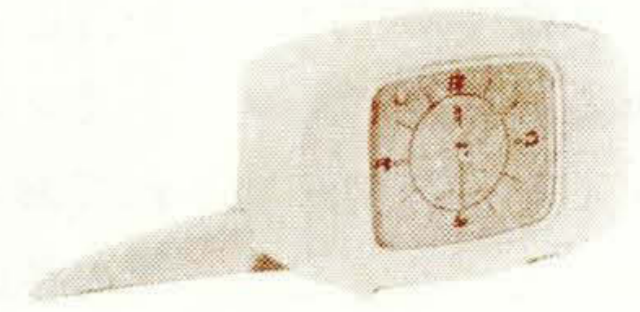
価 格 現金正価 ¥ 1,750



第13図 日立電気コンロ(600W)



第14図 日立トースター(ポップアップ2連式)



第15図 日立キッチンタイマー(置時計式)

キッチンタイマー

品名	日立キッチンタイマー (置時計式)
型式	TS-1型
定格電圧	125V
定格電流	10A
重量	0.5 kg 1.25mm ² (コードとも)
色別	クリーム, 青, 緑

特長

- (1) 美しいデザインの置時計型であるからお台所やお座敷のアクセサリとしても好適である。
- (2) 電気釜をはじめラジオ, テレビ, 洗濯機, 照明用などにも使用できる。
- (3) ON→OFF, OFF→ONの両用に使える。
- (4) 赤針を目的の時間に合せ裏面のレバーをセット

するだけで動作するから在来のタイマーのように目盛を合わせるのに時間を逆算したりする手数がいらぬ。

- (5) 柱や壁にも簡単に掛けられる。
- (6) 時計機構は, コエリンパーという特殊合金のヒゲゼンマイを使用しているため寒暖による時間の狂いがほとんどない。
- (7) レバーがセットされると, 文字板面にある赤シグナルがグリーンになる。グリーンは夜光塗料が塗ってあるから夜間暗いところでセットしてあるかどうか分かる。
- (8) 時計機構とスイッチ機構との連動部分はレバー1本で連結されているので修理が簡単である。
- (9) マイクロスイッチは連続2万回以上の試験にたえるものを用いている。

価格 現金正価 ¥ 1,880

編集後記

原子力が一般産業に利用されるようになると, いわゆる原子灰による汚染から生物を防護することが重要な課題となってくる。この原子灰と称せられる放射性煙霧の処理装置は, 集塵率の高いことと, 微粒子除去能力の確実さと安定性が必要である。「放射性煙霧質の処理装置の試作研究」は, この要求を満たすと思われる電気的および機械的集塵装置を試作し, 各種の状況に最も適応した集塵処理方式を確立するために行つた, 種々の研究結果の報告である。この研究が第二の産業革命ともいわれる原子力の利用にたいして, 多大の貢献をすることは疑う余地がない。

クロスパー交換機が非常にすぐれた性能をもち, 今後はこの方式の自動交換機が各方面において広く採用され

るであろうということは, すでに常識となつている。しかし今までのところでは, その設計製作は顧客の注文によつて種々雑多であつたため量産化することができず, コスト高とならざるを得なかつた。そこで最近ではこれを標準化して, 価格の低減と納期の短縮をはかるとともに, 品質の向上をも達成することが計画されている。「小容量クロスパー交換機の標準化」は, この計画を押し進めるために投じられた有力な一石といふことができる。

一家一言には, 大阪瓦斯株式会社井口社長の玉稿をいただくことができた。御多忙中を, 特に本誌のために御執筆の労をおとり下さつた井口社長の御好意は感激に堪えない。誌上を借りて厚く御礼申上げる次第である。

日立評論 第40巻 第2号

昭和33年2月20日印刷 昭和33年2月25日発行

(毎月1回25日発行)

< 禁無断転載 >

定価 1部 100円 (送料12円)

© 1958 by Hitachi Hyoronsha

編集兼発行人	鈴木 万吉
印刷人	本間 博
印刷所	株式会社日立印刷所
発行所	日立評論社
	東京都千代田区丸の内1丁目4番地
	電話 千代田 (27) 0111, 0211, 0311
	振替口座 東京 71824番
取次店	株式会社 オーム社書店
	東京都千代田区神田錦町3丁目1番地
	振替口座 東京 20018番

広告取扱店 廣和堂 東京都中央区新富町2丁目16番地 電話 築地 (55) 9028番